

令和 2 年 度

(令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 3 年 3 月 3 1 日)

事業 報告 書

社会福祉法人 萌佑会

特別養護老人ホームぬくもりの郷

1. 運営方針

(1) 基本理念

私たちは一人ひとりの個性それまでの生活を大切にし尊厳のある豊かな生活が送れるように支援いたします。

- I. 一人ひとりが、その人らしい豊かな生活を送るために個人の尊厳を大切にいたします。
- II. 一人ひとりが、住んでよかったと思えるような施設づくり地域づくりに努めます。
- III. 一人ひとりが安心して安全な生活を送るためチームワークを大切に自己研鑽に努めます。

(2) 運営方針

- I. 当施設は、施設のサービス計画に基づき、可能な限り居宅における生活への復帰を念頭において、入浴、排泄、食事等の介護、相談及び援助、社会生活上の世話、機能訓練、健康管理および療養上の世話を行うことにより、ご利用者がその有する能力に応じた自立した日常生活を営むことができるようになることを目指します。
- II. 利用者の意思及び人格を尊重し常に利用者の立場に立ちサービスに努めます。
- III. 明るく家庭的な雰囲気の下、地域や家庭との結び付きを重視した運営を行い関係市町村、居宅介護支援事業所、居宅サービス事業所、他の介護保険施設、保健医療サービス、福祉サービスの提供者との密接な連携に努めます。

(3) 令和2年度事業方針および目標

平成23年完全ユニット型特別養護老人ホームとしてご利用者・ご家族、そして地域の皆様に「ぬくもりと信頼」を提供することを目標に10年が経過しました。

令和2年度は「ひとや社会、組織とのつながりを意識した行動をおこなう」ことを基本方針とし、「連携し、信頼しあえるチームへ」「ぬくもりあふれるケアの深化」「社会とのつながりを深め、地域とともにある施設へ」を目標の柱として事業を進めていきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症への対応に追われ、目標達成に向けた取り組みを十分におこなうことが困難な状況でした。

令和3年度も2年度と同じ目標設定とし、地域と共にある施設を目指します。

2. 理事長専決事項の報告について

職員の任免(入退職)状況について

1. 任免状況

(期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日)

【入職者】

月 日	職 種	備 考
4月1日	栄 養 士 正職員	管理栄養士
4月1日	生 活 相 談 員 正職員	社会福祉士
4月6日	介 護 職 員 準職員	介護福祉士
5月18日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
6月1日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
6月1日	機 能 訓 練 士 準職員	作業療法士
6月18日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
7月1日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
7月1日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
7月1日	生 活 相 談 員 正職員	社会福祉士
8月17日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
10月1日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
10月1日	精 神 科 医 師 非常勤	月2回勤務
12月1日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
2月1日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
2月17日	栄 養 士 正職員	管理栄養士
2月22日	生 活 支 援 員 準職員	
3月1日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
3月2日	生 活 支 援 員 準職員	
計	19名	

介護職員11名入職

【離職者】

月 日	職 種	備 考
4月30日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
4月30日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
5月31日	介 護 職 員 準職員	介護福祉士
6月30日	栄 養 士 正職員	管理栄養士
8月27日	介 護 職 員 正職員	7月1日入職
9月30日	介 護 職 員 正職員	6月18日入職
9月30日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
9月30日	介 護 職 員 準職員	ヘルパー2級
1月31日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
2月8日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
2月28日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
3月2日	栄 養 士 正職員	管理栄養士
3月23日	介 護 職 員 準職員	介護福祉士
3月31日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
3月31日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
3月31日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
3月31日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
3月31日	介 護 職 員 正職員	介護福祉士
3月31日	生 活 相 談 員 正職員	社会福祉士
計	19名	

介護職員16名退職(うち4名、令和2年度入職者)

2. 所属別職員数

(令和2年4月1日時点)

区 分	職員数		
		正職員	準職員
施設長	1	1	
医師	2		非常勤
生活相談員	2	2	
管理栄養士	3	3	
機能訓練指導員	2	1	1
看護職員	6	5	1
介護職員	62	47	15
ケアマネ兼務	5	5	
介護助手	1		1
事務職員	7	7	
生活支援員	12		12
合 計	96	66	30

(令和3年4月1日時点)

	職員数			増減
		正職員	準職員	
1	1			
3			非常勤	+1
3	3			+1
2	2			-1
3	1	2		+1
6	5	1		
59	45	14		-3
5	5			
1		1		
7	7			
14		14		
96	62	32		

※合計に非常勤医師は含まない

運 営 状 況

〔介護老人福祉施設サービス〕

(1)入退所の状況

区 分		総数
新規入所者数	家 庭	6 人 (3)
	社会福祉施設	養護老人ホーム (0)
		軽費老人ホーム 0)
		認知症高齢者グループホーム (0)
		その他 (0)
		小 計 (0)
	介護老人保健施設	6 人 (10)
	病院・診療所	8 人 (6)
	その他 (有料老人ホーム)	人 (2)
	合 計	25 人 (21)

※()内は前年度の総数

区 分		総数
退所者数	家 庭	0 人 (0)
	社会福祉施設	養護老人ホーム (0)
		軽費老人ホーム 0)
		認知症高齢者グループホーム (0)
		その他 (0)
		小 計 (0)
	介護老人保健施設	0 人 (0)
	病院・診療所	15 人 (11)
	看取り(死亡) ※施設内 13名	16 人 (12)
	合 計	32 人 (23)

※()内は前年度の総数

(2)入所者数及び平均年齢

	男性	女性	計
入所者数	9 (12)	81 (85)	90 (97)
平均年齢	85.1 (81.7)	88.2 (87.5)	87.8 (86.7)

(注)R3. 3. 31現在

※()内はR2.3.31付の人数

(3)入所期間別人数

入所期間別人数	6月未満	11 (12) 人
	6月以上1年未満	9 (7) 人
	1年以上3年未満	26 (28) 人
	3年以上5年未満	11 (19) 人
	5年以上10年未満	33 (31) 人
	10年以上	0 (0) 人
	合 計	90 (97) 人

(注)R3. 3. 31現在

※()内はR2.3.31付の人数

(4)入所者延べ数

(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
延数	2,866	3,040	2,969	3,085	3,026	2,962
	2,999	3,053	2,954	3,008	2,953	2,833
平均	95.53	98.06	98.97	99.52	97.6	98.7
	99.97	98.48	98.47	97.03	95.26	94.4
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延数	3,080	2,977	2,990	2,895	2,574	2,831
	2,933	2,871	3,056	3,078	2,898	3,080
平均	99.4	99.2	96.5	93.4	92.0	91.3
	94.61	95.70	98.58	99.29	99.93	99.35

(5)入所者平均

R2 年度	96.70 (97.85) 人
----------	--------------------

※下段はR1年度末迄の平均

(注)入院者数含む

※下段はR1年度の人数

(6)各月初日現在入所者数(要介護度別入所者数)

(人)

月	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
4	2 (2)	6 (9)	19 (26)	41 (39)	29 (24)	97 (100)
5	2 (2)	5 (9)	19 (24)	40 (40)	30 (24)	96 (99)
6	2 (2)	5 (9)	19 (22)	41 (39)	32 (25)	99 (97)
7	2 (2)	4 (9)	19 (20)	41 (42)	32 (26)	98 (99)
8	2 (2)	4 (8)	18 (21)	41 (42)	33 (23)	98 (96)
9	2 (2)	4 (7)	19 (21)	41 (40)	33 (24)	99 (94)
10	2 (2)	4 (7)	17 (22)	41 (39)	34 (24)	98 (94)
11	2 (2)	4 (7)	17 (23)	43 (38)	34 (24)	100 (94)
12	2 (2)	4 (7)	17 (25)	42 (38)	33 (26)	98 (98)
1	2 (2)	4 (7)	17 (19)	40 (43)	31 (29)	94 (100)
2	2 (2)	4 (6)	17 (20)	39 (44)	31 (28)	93 (100)
3	2 (2)	4 (6)	15 (21)	39 (42)	32 (29)	92 (100)
計	24 (24)	52 (91)	213 (264)	489 (486)	384 (306)	1162 (1171)

(7)平均介護度

27 年度	3.2
28 年度	3.4
29 年度	3.6
30 年度	3.7
R1 年度	3.8
R2 年度	4.0

※()内はR1年度の人数

〔短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護〕

(1) 利用者の状況

(人)

		居宅サービス		介護予防サービス		合 計	
		R2年度	R1年度	R2年度	R1年度	R2年度	R1年度
4月	実 人 員	39	38	1	3	40	41
	延 利 用 数	263	248	5	17	268	265
	平均利用者数	8.8	8.3	0.2	0.6	8.9	8.8
5月	実 人 員	29	41	0	3	29	44
	延 利 用 数	247	270	0	15	247	285
	平均利用者数	8.0	8.7	0.0	0.5	8.0	9.2
6月	実 人 員	29	39	1	2	30	41
	延 利 用 数	231	236	5	10	236	246
	平均利用者数	7.7	7.9	0.2	0.3	7.9	8.2
7月	実 人 員	32	40	1	4	33	44
	延 利 用 数	240	240	5	18	245	258
	平均利用者数	7.7	7.7	0.2	0.6	7.9	8.3
8月	実 人 員	32	41	2	2	34	43
	延 利 用 数	269	251	8	9	277	260
	平均利用者数	8.7	8.1	0.2	0.3	8.9	8.4
9月	実 人 員	34	45	1	3	35	48
	延 利 用 数	222	259	3	11	225	270
	平均利用者数	7.4	8.6	0.1	0.4	7.5	9.0
10月	実 人 員	34	44	2	3	36	47
	延 利 用 数	234	273	8	13	242	286
	平均利用者数	7.5	8.8	0.3	0.4	7.8	9.2
11月	実 人 員	34	45	2	2	36	47
	延 利 用 数	236	258	8	13	244	271
	平均利用者数	7.9	8.6	0.2	0.4	8.1	9.0
12月	実 人 員	27	41	1	1	28	42
	延 利 用 数	178	247	6	8	184	255
	平均利用者数	5.7	8.0	0.2	0.3	5.9	8.2
1月	実 人 員	26	37	1	2	27	39
	延 利 用 数	173	249	5	9	178	258
	平均利用者数	5.6	8.0	0.1	0.3	5.7	8.3
2月	実 人 員	24	37	1	1	25	38
	延 利 用 数	160	261	8	5	168	266
	平均利用者数	5.7	9.3	0.3	0.2	6.0	9.5
3月	実 人 員	24	36	1	2	25	38
	延 利 用 数	186	234	5	8	191	242
	平均利用者数	6.0	7.5	0.2	0.3	6.2	7.8
計	延 人 員	364	484	14	28	378	512
	延 利 用 数	2,639	3,026	66	136	2,705	3,162
	平均利用者数	7.2	8.3	0.2	0.4	7.41	8.66

(注)少数点第2位以下四捨五入

4. 事故等報告

◇ 事故・ヒヤリハット報告について 令和2年4月～令和3年3月集計分

令和2年度は報告書様式の変更をおこないました。以前は報告を必要としなかった事例も集計することで、事故発生背景や要因のさらなる分析をおこなうために実施しています。そのため、報告件数は大幅に増加しております。分析を基に再発予防策の検討を行い、予防策の徹底と職員への指導に努めながら事故防止に取り組んでいます。

ヒヤリハット報告 152件（令和元年度25件）
 報告内容 変色57件、ずり落ち13件、皮膚剥離17件、
 その他(センサー電源入れ忘れ等)65件
 報告時間 夜間帯19:30～7:00 発生 27件
 日中帯 7:00～19:30 発生 119件

事故報告 90件（令和元年度46件）
 報告内容 転倒転落40件、皮膚剥離(処置実施)22件、誤薬3件、
 その他(爪切り時の出血等)25件
 振興局報告 骨折5件、誤薬3件 計8件
 (令和元年度 骨折3件、誤薬1件 計4件)

事故発生時刻・前年度比較

発生時間	発生年度	転倒・転落	皮膚剥離	誤薬	その他	合計
7:00～ 19:30	令和元年	29	2	1	6	38
	令和2年	32	19	2	17	70
19:30 ～7:00	令和元年	8				8
	令和2年	16	1	1	2	20

事故報告件数の増加要因として、入所者の要介護度重度化、認知症高齢者の増加、骨粗鬆症や皮膚の老化、上記に伴う介護職員負担増による見守り時間の減少等々が挙げられます。

要介護度の重度化等による介護時間増加に対しては「おむつを高機能のものに変更し、交換回数を少なくする」「音声入力ソフト導入による記録時間の減少」「シルエット見守りセンサーの導入による訪室回数減」等によって職員の時間確保と負担軽減を図り、少しでも事故を減少できるように努めます。

骨粗鬆症や皮膚の老化に伴う事故に関しては、疾病理解と個別介助方法の共通理解を進めることで対応しています。

職員負担の増加が事故件数の増加につながらないように、同様に事故の増加が職員負担増になり、結果的に離職つながるといったことがないように対策を講じていきます。

5. 事業実績

① サービスの質向上について

特別養護老人ホームの基本的な入所基準は、要介護度は3以上となっています。

集団からユニットケア、病態に応じた認知症ケア、そして最期まで希望による看取りケアをご利用者に視点に立ちご家族の理解に下で行っています。

《施設内研修》

令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策の一環として、家族等近親者の面会制限はもとより、施設出入り業者の制限や職員間の接触も最低限にするなどの措置を講じていました。そのような状況のため、例年のような研修体制を取ることができず、内部研修は基本的に文書回覧後に感想文を提出する形式で行いました。

このような状況の中でも、感染対策委員会主催で「新型コロナウイルス陽性者発生時のゾーニング方法」「ガウン等の着脱方法」のシミュレーションを実施していたため、入所者が濃厚接触疑いとの連絡があった際には速やかな対応をおこなうことができました。

令和3年度の制度改正によって感染症発生時と自然災害発生時の業務継続計画の作成、シミュレーションの実施が義務化されたため(経過措置あり)、研修計画に盛り込む予定です。

- ・施設理念、法令順守
- ・災害時の対応、夜間急変時の対応
- ・看取り期に起こりうる身体・精神的変化への対応
- ・リスクマネジメント事故防止の原因と対策
- ・ご利用者の自己決定、ご家族の支援
- ・多職種連携における各職種の役割の理解
- ・身体拘束廃止への取り組み（不適切なケアについて）
- ・看取りと死生観について

《施設外研修》

集合研修はほとんどの計画が中止となり、オンライン開催が主流となりました。

振興局主催の感染症対策研修等、必要に応じて参加しています。

介護職が参加できるオンライン研修が少なかった印象があるため、情報収集を含めて外部研修の参加機会を確保していきます。

② 職員の人材確保

感染症対策でフロアをまたいでの職員間交流も制限していたため、細部の職員フォローが行き届かずに多くの退職者を出してしまいました。特に入職したばかりの職員とその指導係に多くの負担がかかり、令和2年度に採用した11名の介護職員のうち、4名が

年度内に退職しています。退職理由は個々人それぞれ異なりますが、新入職職員に対してフォロー体制を手厚く行うことで定着が図れたのではないかと仮定し、現在は役職者を中心に対応中です。

各種報道で繰り返し介護職員不足への対応が取り上げられていますが、当施設もハローワークや各種養成学校への求人票を提示しても反応は少なく、ハローワークから実質1名の採用にとどまっています。

現状では職員紹介会社に頼らざるを得ず、昨年度は介護職員13名の面接をおこない、6名を採用。そのうち3名は年度中に退職しています。

採用コストも多額になっているため、在職職員からの紹介制度を今以上に活用できるように体制整備を進めます。先にも記載した職員に対する教育やフォローをおこなうことで、現在就業中の職員が知人に対し自信をもって「一緒に働こう」と言える体制を構築していきます。昨年度は紹介制度を利用して入職した介護職員は4名でした。採用比率を上げていけるように努めます。

業務効率化のために国が推奨するICTの導入に関し、各種補助金を活用して見守りセンサー、Wi-Fi整備とタブレット端末の導入等をおこない、夜勤時の負担軽減、記録時間の短縮など、職員の負担軽減が図れるような取り組みも実施しています。

③ 公益的な取り組み

地域の健康福祉啓発活動として開設時より取り組んでいた法人事業である「第20回ふれあい健康まつり」をはじめ「施設見学会」「夏まつり」「介護の日」等の不特定多数の方が集まる事業に関してはすべて中止とさせていただきました。

野外で行われる地元町内会行事へのみ一部参加しております。

今後も地域の感染症状況を見ながら、できる部分での地域交流貢献活動に取り組み、地域に必要とされる施設づくりをおこなっていきます。



南町親睦会花壇花植え



いなほ公園草刈り参加

④ 介護アシスタント（生活支援員）

平成29年度地域人材を活用した労働環境改善促進事業から短時間パートの職員として採用し、現在14名が勤務しています。

この介護アシスタントの採用は、ただ単に私たちの人材不足を補うものだけでなく、高齢者ばかりでなく子育て世代の方、短時間パートできる若者に参加してもらえるように地域で支え合う社会づくりを大きな目標として、現在も高齢者が高齢者を支える実践を行っています。今後も継続し、結果として人材確保につながるものと考えます。

⑤ 感染症対策

令和元年度末から(令和2年3月8日)から当市内でも新型コロナウイルス感染症患者が発生し、高齢者は重症化しやすい等の情報が随時送られてくるようになりました。

新型コロナウイルス感染症は指定感染症の扱いとなり、当法人でも理事長・感染対策委員会が中心となり、施設出入・面会制限、短期入所受入制限、職員出勤時検温等々、道内感染状況や厚労省通達を基に対策をおこない、対策を継続しています。

後述する理事長業務執行状況でも触れていますが、地域の情勢に合わせた面会方法の実施や理事会開催を含めた業務実施可否の判断をおこない、手洗い・消毒、マスク着用の徹底、換気の実施等によって感染経路の遮断、感染源の排除に努めています。

季節型インフルエンザ、ノロウイルスの感染症に関しては、新型コロナウイルス感染症に対する対策を徹底しているため、令和2年度の発症事例はありませんでした。

対策の継続と入所者・職員に対するインフルエンザワクチン実施の奨励と、令和3年度に開始する新型コロナウイルスワクチンの接種によって予防体制を強化していきます。



夏まつりは入所者・職員のみで実施。



カラオケは飛沫対策で一方方向を見て実施。

6. 理事長業務執行状況報告

(自)令和2年4月1日 (至)令和3年3月31日

令和2年 4月	新年度ぬくもりの郷事業所目標掲示 勤続10年表彰、新役職者、入職者辞令交付 ぬくもりの郷令和元年度決算確認
令和2年 5月	新型コロナウイルス感染対策のため事業計画縮小・中止等指示。 第1回理事会、文書によるみなし決議。(5月29日) 第20回萌佑会ふれあい健康まつり中止。(9月予定) 第10回ぬくもりの郷・夏祭り規模縮小(7月予定、入所者・職員のみ) 床補修工事に関して再検討指示。
令和2年 6月	令和2年度介護ロボット・ICT導入支援事業活用指示。 (Wi-Fi環境整備、見守り支援ロボット、タブレット機器導入) ハラスメント対策指示。 第10回ぬくもりの郷・敬老会規模縮小(9月予定、入所者・職員のみ)。
令和2年 7月	入職者辞令交付。 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業対応指示。 (介護職員等慰労金支給・感染症対策支援事業等) 第10回夏祭り 開催挨拶(7月18日土曜日)。
令和2年 8月	面会制限緩和、ホールでの面会開始指示。
令和2年 9月	上期決算確認(4月～7月)、理事会開催指示。 第2回理事会出席(9月26日土曜日)。
令和2年10月	昇格者辞令交付。 精神科医師定期的療養管理加算算定開始指示。 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う面会制限再指示(28日)。
令和2年11月	新型コロナウイルス感染症対策徹底指示。
令和2年12月	入職者辞令交付。 中期(8月～11月)決算確認、感染症対策にて理事会文書開催指示。
令和3年 1月	萌佑会新年訓示(感染症対策のため文書掲示)。 表彰及び制裁委員会開催指示(1月19日)。
令和3年 2月	第3回理事会、文書によるみなし決議(2月5日)。 令和3年度施設目標・事業計画策定指示。 理事会・評議員会文書開催指示。
令和3年 3月	令和3年度事業計画作成。 第4回理事会、第2回評議員会、文書によるみなし決議(3月25日)。

毎週、入所者状況、新規入所者対応、施設人事状況、設備状況、目標進捗状況確認等。

業務執行理事(施設長)業務執行状況報告

令和2年 8月	入職者辞令交付。
令和2年 9月	ぬくもりの郷第10回敬老会開催挨拶(21日、入所者・職員のみ)。 第2回理事会出席。
令和2年10月	入職者辞令交付。
令和2年10月	照明一部LED交換、デマントシステム、床材補修工事実施指示。 (理事会決議済・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業)
令和2年11月	見守りセンサー等導入、Wi-Fi整備工事実施指示。 (理事会決議済・介護保険施設ICT補助金事業)
令和2年12月	中期(8月～11月)決算確認。理事長報告。
令和3年 1月	監事監査。 表彰及び制裁員会出席。 介護報酬改正対応。次年度事業計画作成着手。
令和3年 2月	第3回理事会議事録作成。
令和3年 3月	第4回理事会議事録作成。



勤続10年表彰



辞令交付



夏まつり



夏まつり



夏まつり



勤続10年表彰



プレス空知



共同募金参加



7. 収支決算報告

(自)令和2年4月1日 (至)令和3年3月31日

◇ 資金収支計算書(第一号第四様式)

[事業活動による収支構成比]

科 目		予 算	決 算	構成比(%)
収 入	介護保険事業収入	536,607,000	527,862,083	98.5
	その他事業収入	3,800,000	6,318,000	1.2
	受取利息配当収入	10,000	2,196	
	その他収入	1,880,000	1,941,624	0.3
	合 計	542,297,000	536,123,903	100.0
支 出	人件費	334,870,000	336,176,051	65.2
	事業費	83,900,000	87,257,196	16.9
	事務費	82,611,000	82,907,889	16.1
	利用者負担軽減額	1,740,000	1,959,829	0.4
	支払利息支出	8,350,000	7,311,032	1.4
	その他支出	10,000		0
	合 計	511,481,000	515,611,997	100.0

[合計]

当期資金収支差額合計 △24,237,446 円

当期末支払資金残高計 273,807,005 円

社会福祉法人 萌佑会 資金収支計算書

(自) 令和 2 年 4 月 1 日 (至) 令和 3 年 3 月 31 日

(単位: 円)

勘 定 科 目		予 算 (A)	決 算 (B)	差異 (A) - (B)	備 考
収入	介護保険事業収入	(536,607,000)	(527,862,083)	(8,744,917)	
	施設介護料収入	(371,795,000)	(368,369,620)	(3,425,380)	
	介護報酬収入	334,570,000	331,361,064	3,208,936	
	利用者負担金収入(一般)	37,225,000	37,008,556	216,444	
	居宅介護料収入	(32,487,000)	(28,917,960)	(3,569,040)	
	(介護報酬収入)	(28,966,000)	(25,400,514)	(3,565,486)	
	介護報酬収入	28,080,000	24,908,394	3,171,606	
	介護予防報酬収入	886,000	492,120	393,880	
	(利用者負担金収入)	(3,521,000)	(3,517,446)	(3,554)	
	介護負担金収入(一般)	3,431,000	3,517,446	△86,446	
	介護予防負担金収入(一般)	90,000		90,000	
	利用者等利用料収入	(132,325,000)	(130,574,503)	(1,750,497)	
	施設サービス利用料収入	3,630,000	3,606,444	23,556	
	居宅介護サービス利用料収入	245,000	166,007	78,993	
	食費収入(公費)	270,000	266,100	3,900	
	食費収入(一般)	51,540,000	51,115,946	424,054	
	居住費収入(一般)	76,640,000	75,420,006	1,219,994	
	その他事業収入	(3,800,000)	(6,318,000)	(△2,518,000)	
	その他の事業収入	(3,800,000)	(6,318,000)	(△2,518,000)	
	補助金事業収入(公費)	3,800,000	6,318,000	△2,518,000	
事業活動による収支	受取利息配当金収入	(10,000)	(2,196)	(7,804)	
	その他の収入	(1,880,000)	(1,941,624)	(△61,624)	
	雑収入	1,880,000	1,941,624	△61,624	
	事業活動収入計(1)	542,297,000	536,123,903	6,173,097	
	人件費支出	(334,870,000)	(336,176,051)	(△1,306,051)	
	役員報酬支出	330,000	312,000	18,000	
	職員給料支出	201,780,000	201,303,182	476,818	
	職員賞与支出	46,200,000	46,086,309	113,691	
	非常勤職員給与支出	40,700,000	40,754,883	△54,883	
	退職給付支出	3,050,000	3,025,000	25,000	
	法定福利費支出	42,810,000	44,694,677	△1,884,677	
	事業費支出	(83,900,000)	(87,257,196)	(△3,357,196)	
	給食費支出	29,580,000	29,776,281	△196,281	
	介護用品費支出	11,595,000	12,745,921	△1,150,921	
	医薬品費支出	700,000	405,759	294,241	
	診療・療養等材料費支出	30,000	3,140	26,860	
	保健衛生費支出	10,000	7,373	2,627	
	被服費支出	20,000	14,436	5,564	
	教養娯楽費支出	670,000	708,432	△38,432	
	日用品費支出	200,000	177,100	22,900	
支出	水道光熱費支出	29,670,000	31,774,314	△2,104,314	
	燃料費支出	230,000	11,753	218,247	
	消耗品費支出	6,390,000	6,532,779	△142,779	
	保険料支出	1,190,000	1,184,080	5,920	
	賃借料支出	2,860,000	3,415,158	△555,158	
	市納費支出	405,000	285,789	119,211	
	雑支出	350,000	214,881	135,119	
	事務費支出	(82,611,000)	(82,907,889)	(△296,889)	
	福利厚生費支出	2,100,000	2,269,310	△169,310	
	職員被服費支出	400,000	258,672	141,328	
	旅費交通費支出	30,000	13,370	16,630	
	研修研究費支出	130,000	106,864	23,136	
	消耗品費支出	1,370,000	1,083,442	286,558	
	印刷製本費支出	330,000	128,302	201,698	
	修繕費支出	2,700,000	3,118,640	△418,640	
	通信運搬費支出	1,190,000	1,195,973	△5,973	
	広報費支出	22,000	22,000		
	業務委託費支出	67,100,000	67,140,163	△40,163	
	手数料支出	890,000	884,070	5,930	
	租税公課支出	10,000	200	9,800	

(単位:円)

勘 定 科 目		予 算 (A)	決 算 (B)	差異(A)-(B)	備 考
事業活動による収支	支出				
	保守料支出	4,910,000	5,332,955	△422,955	
	渉外費支出	530,000	449,880	80,120	
	諸会費支出	469,000	468,600	400	
	雑支出	430,000	435,448	△5,448	
	利用者負担軽減額	(1,740,000)	(1,959,829)	△219,829	
	支払利息支出	(8,350,000)	(7,311,032)	1,038,968	
	その他の支出	(10,000)	(10,000)	0	
	利用者等外給食費支出	10,000		10,000	
	事業活動支出計(2)	511,481,000	515,611,997	△4,130,997	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	30,816,000	20,511,906	10,304,094	
施設整備等による収支	※ 施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	設備資金借入金元金償還支出	(22,632,000)	(22,632,000)	0	
	固定資産取得支出	(8,400,000)	(8,624,600)	△224,600	
	他固定資産取得支出1	8,400,000	8,624,600	△224,600	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	(2,400,000)	(2,380,752)	19,248	
	施設整備等支出計(5)	33,432,000	33,637,352	△205,352	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△33,432,000	△33,637,352	205,352	
その他の活動による収支	収入				
	サービス区分間繰入金収入	(16,740,000)	(13,413,551)	3,326,449	
	その他の活動収入計(7)	16,740,000	13,413,551	3,326,449	
	支出				
	長期運営資金借入金元金償還支出	(11,112,000)	(11,112,000)	0	
	サービス区分間繰入金支出	(16,740,000)	(13,413,551)	3,326,449	
	その他の活動支出計(8)	27,852,000	24,525,551	3,326,449	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△11,112,000	△11,112,000	0	
	予備費支出(10)	0	—	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△13,728,000	△24,237,446	10,509,446	
	前期末支払資金残高(12)	309,046,749	298,044,451	11,002,298	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	295,318,749	273,807,005	21,511,744	

◇ 事業活動計算書(第二号第四様式)

- 収入の部 2. 1%増
- ・感染症対策による利用制限によって収益目標未達。
 - ・感染症対策による補助金による収益増。
- 支出の部 3. 0%増
- ・賃金ベースUP、特定処遇改善加算支給による人件費増。
 - ・感染症対策による事業費増(補助金相殺)
 - ・機器動作不良に伴う修繕費増。
 - ・職員採用に伴う事務費増。

[サービス活動増減の部]

科 目		当年度	前年度	増減比(%)
収 益	介護保険事業収益	527,862,083	523,160,288	+0.9
	その他収益	6,318,000	0	
合 計		534,180,083	523,160,288	+2.1
支 出	人件費	334,044,639	328,538,483	+1.6
	事業費	87,257,196	82,158,223	+5.8
	事務費	82,907,889	77,597,636	+6.4
	利用者負担軽減額	1,959,829	2,139,820	-9.1
	減価償却費	46,417,920	45,383,215	+2.2
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-18,004,635	-17,409,162	+3.3
合 計		534,582,838	518,408,215	+3.0

[サービス活動外増減の部]

科 目		当年度	前年度	増減比(%)
収 益	受取利息配当金収益	2,196	2,328	
	その他収益	1,941,624	1,726,221	+11.1
合 計		1,943,820	1,728,549	+11.1
支 出	支払利息	7,311,032	7,962,275	-8.9
	その他費用		17,146	
合 計		7,311,032	7,979,421	-9.1

[合計]

当期活動増減差額 △11,116,867 円 (前年 1,498,799 円)
 次期繰越活動増減差額 131,953,907 円 (前年 143,070,774 円)

社会福祉法人 萌佑会 事業活動計算書

(自) 令和 2 年 4 月 1 日 (至) 令和 3 年 3 月 31 日

(単位: 円)

勘 定 科 目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益	介護保険事業収益	(527,862,083)	(523,160,288)	(4,701,795)
	施設介護料収益	(368,369,620)	(357,811,129)	(10,558,491)
	介護報酬収益	331,361,064	322,504,771	8,856,293
	利用者負担金収益(一般)	37,008,556	35,306,358	1,702,198
	居宅介護料収益	(28,917,960)	(32,225,133)	(3,307,173)
	(介護報酬収益)	(25,400,514)	(28,598,117)	(3,197,603)
	介護報酬収益	24,908,394	27,655,043	(2,746,649)
	介護予防報酬収益	492,120	943,074	(450,954)
	(利用者負担金収益)	(3,517,446)	(3,627,016)	(109,570)
	介護負担金収益(一般)	3,517,446	3,548,102	(30,656)
	介護予防負担金収益(一般)		78,914	(78,914)
	利用者等利用料収益	(130,574,503)	(133,124,026)	(2,549,523)
	施設サービス利用料収益	3,606,444	3,386,938	219,506
	居宅介護サービス利用料収益	166,007	178,240	(12,233)
	食費収益(公費)	266,100	361,530	(95,430)
	食費収益(一般)	51,115,946	52,316,992	(1,201,046)
	居住費収益(一般)	75,420,006	76,880,326	(1,460,320)
	その他事業収益	(6,318,000)		(6,318,000)
	その他の事業収益	(6,318,000)		(6,318,000)
	補助金事業収益(公費)	6,318,000		6,318,000
サービス活動収益計(1)		534,180,083	523,160,288	11,019,795
サービス活動増減の部	人件費	(334,044,639)	(328,538,483)	(5,506,156)
	役員報酬	312,000		312,000
	職員給料	201,303,182	192,416,566	8,886,616
	職員賞与	31,920,259	33,756,741	(1,836,482)
	賞与引当金繰入	13,672,638	14,166,050	(493,412)
	非常勤職員給与	40,754,883	37,214,812	3,540,071
	退職給付費用	1,387,000	7,103,900	(5,716,900)
	法定福利費	44,694,677	43,880,414	814,263
	事業費	(87,257,196)	(82,158,223)	(5,098,973)
	給食費	29,776,281	29,460,968	315,313
	介護用品費	12,745,921	7,840,245	4,905,676
	医薬品費	405,759	671,946	(266,187)
	診療・療養等材料費	3,140	163,291	(160,151)
	保健衛生費	7,373	1,982	5,391
	被服費	14,436		14,436
	飲食振込費	708,432	739,974	(31,542)
	日用品費	177,100	145,040	32,060
	水道光熱費	31,774,314	34,515,983	(2,741,669)
	燃料費	11,753	33,759	(22,006)
	消耗器具備品費	6,632,779	2,981,984	3,650,795
	保険料	1,184,080	1,148,590	35,490
	賃借料	3,415,158	3,194,235	220,923
	車賃費	285,789	1,012,317	(726,528)
	雑費	214,881	247,909	(33,028)
	事務費	(82,907,889)	(77,597,636)	(5,310,253)
	福利厚生費	2,269,310	1,869,156	400,154
	職員被服費	258,672	228,790	29,882
	旅費交通費	13,370	289,525	(276,155)
	研修研究費	106,864	311,964	(205,100)
	事務消耗品費	1,083,442	1,570,482	(487,040)
	印刷製本費	128,302	190,692	(62,390)
	修繕費	3,118,640	5,284,565	(2,165,925)
	通信運搬費	1,195,973	1,021,483	174,490
	広報費	22,000	151,220	(129,220)
	業務委託費	67,140,163	60,212,167	6,927,996
	手数料	884,070	845,160	38,910
	租税公課	200	108,250	(108,050)
	保守料	5,332,955	3,949,555	1,383,400
	渉外費	449,880	716,696	(266,816)

(単位：円)

勘 定 科 目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増 減 (A) - (B)
サービス活動増減の部	諸会費	468,600	418,600	50,000
	雑費	435,448	431,331	4,117
	利用者負担軽減額	(1,959,829)	(2,139,820)	△179,991
	減価償却費	(46,417,920)	(45,383,215)	1,034,705
	国庫補助金等特別積立金取崩額	(△18,004,635)	(△17,409,162)	△595,473
	サービス活動費用計(2)	534,582,838	518,408,215	16,174,623
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△402,755	4,752,073	△5,154,828
サービス活動外増減の部	受取利息配当金収益	(2,196)	(2,328)	△132
	その他のサービス活動外収益	(1,941,624)	(1,726,221)	215,403
	雑収益	1,941,624	1,726,221	215,403
	サービス活動外収益計(4)	1,943,820	1,728,549	215,271
	支払利息	(7,311,032)	(7,962,275)	△651,243
	その他のサービス活動外費用	(17,146)	(17,146)	△17,146
	利用者等外給食費	17,146	17,146	△17,146
	サービス活動外費用計(5)	7,311,032	7,979,421	△668,389
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		△5,367,212	△6,250,872	883,660
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△5,769,967	△1,498,799	△4,271,168
特別増減の部	施設整備等補助金収益	(1,000,000)	(1,000,000)	△1,000,000
	施設整備等補助金収益	1,000,000	1,000,000	△1,000,000
	サービス区分間繰入金収益	(13,413,555)	(68,619,163)	△55,205,608
	特別収益計(8)	13,413,555	69,619,163	△56,205,608
	固定資産売却損・処分損	(3)	(3)	△3
	器具及び備品売却損・処分損	3	3	△3
	国庫補助金等特別積立金積立額	(5,346,900)	(1,000,000)	4,346,900
	サービス区分間繰入金費用	(13,413,555)	(68,619,163)	△55,205,608
特別費用計(9)		18,760,455	69,619,166	△50,858,711
特別増減差額(10)=(8)-(9)		△5,346,900	△3	△5,346,897
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△11,116,867	△1,498,802	△9,618,065
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	143,070,774	144,569,576	△1,498,802
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	131,953,907	143,070,774	△11,116,867
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	131,953,907	143,070,774	△11,116,867

社会福祉法人 萌佑会 貸借対照表

令和 3 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
勘 定 科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減	勘 定 科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
流動資産	289,554,675	312,506,883	△22,952,208	流動負債	65,545,060	64,753,234	791,826
現金		50,761	△50,761	事業未払金	14,068,796	14,003,261	65,535
預金1(特養1)	82,758,555	75,007,401	7,751,154	その他の未払金	1,650,000	431,000	1,219,000
預金2(特養2)	71,222,189	106,099,669	△34,877,480	1年以内返済予定設備資金借入金	22,632,000	22,632,000	
預金3(本部)	113,443	214,630	△101,187	1年以内返済予定修繕費借入金	11,112,000	11,112,000	
預金4(短期)	61,162,050	50,890,054	10,271,996	1年以内返済予定リース債務	2,380,752	2,380,752	
事業未収金	72,101,932	80,117,401	△8,015,469	預り金	28,874	28,171	703
未収補助金	2,078,000		2,078,000	賞与引当金	13,672,638	14,166,050	△493,412
立替金	540	14,489	△13,949	固定負債	448,488,424	486,251,176	△37,762,752
前払金	7,306	10,678	△3,372	設備資金借入金	318,734,000	341,366,000	△22,632,000
仮払金	110,660	101,800	8,860	長期運営資金借入金	101,844,000	112,956,000	△11,112,000
固定資産	716,413,379	754,206,699	△37,793,320	リース債務	8,729,424	11,110,176	△2,380,752
基本財産	587,965,086	606,766,647	△18,801,561	退職給付引当金	19,181,000	20,819,000	△1,638,000
土地	52,843,700	52,843,700		負債の部合計	514,033,484	551,004,410	△36,970,926
建物	535,121,386	553,922,947	△18,801,561	純 資 産 の 部			
その他の固定資産	128,448,293	147,440,052	△18,991,759	基本金	80,000,000	80,000,000	
建物附属設備	92,459,756	110,936,285	△18,476,529	国庫補助金等特別積立金	279,980,663	292,638,398	△12,657,735
構築物	6,432,094	8,288,917	△1,856,823	次期繰越活動増減差額	131,953,907	143,070,774	△11,116,867
車輜運搬具	2	2		(うち当期活動増減差額)	△11,116,867	△1,498,802	△9,618,065
器具及び備品	16,271,592	12,441,353	3,830,239				
有形リース資産	11,110,176	13,490,928	△2,380,752				
ソフトウェア	1,902,233	1,959,475	△57,242				
その他の固定資産	272,440	323,092	△50,652	純資産の部合計	491,934,570	515,709,172	△23,774,602
資産の部合計	1,005,968,054	1,066,713,582	△60,745,528	負債及び純資産の部合計	1,005,968,054	1,066,713,582	△60,745,528

財 産 目 録

別紙 4

令和 3 年 3 月 31 日 現在

(単位: 円)

貸借対照表科目	単位・数量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金・預金						
現金		-	施設利用料	-	-	-
			小計			0
普通預金	北海道銀行前見沢支店 0615777	-		-	-	82,758,555
	北海道銀行前見沢支店 0615998	-		-	-	71,222,189
	北海道銀行前見沢支店 1374012	-		-	-	113,443
	北海道銀行前見沢支店 1374021	-		-	-	61,162,050
事業未収金		-	介護保険・施設利用料他	-	-	72,101,932
未収補助金		-		-	-	2,078,000
立替金		-	小口立替金	-	-	540
前払金		-	高速バス回数券	-	-	7,306
仮払金		-	職員食事代他	-	-	110,660
流動資産合計						289,554,675
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	前見沢市6条西19丁目他	-		-	-	52,843,700
建物	新世鉄站通	平成23年度		-	-	535,121,386
基本財産合計						587,965,086
(2) その他の固定資産						
建物附属設備	前見沢市6条西19丁目6番地	-	給排水設備他	-	-	92,459,756
構築物	前見沢市6条西19丁目6番地	-	トイレ・風呂整備他	-	-	6,432,094
車輦運搬具		-	バス・バス・バス	-	-	2
器具及び備品	前見沢市6条西19丁目6番地	-	室内配管他	-	-	16,271,592
有利リース資産	前見沢市6条西19丁目6番地	-	福祉茶室システム	-	-	11,110,176
ソフトウェア	前見沢市6条西19丁目6番地	-	ソフトウェア(給与事務)他	-	-	1,902,233
他固定資産	前見沢市6条西19丁目6番地	-	水道施設利用権・株主会	-	-	272,440
その他の固定資産合計						128,445,293
固定資産合計						716,413,379
資産の部合計						1,005,968,054
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金		-		-	-	14,068,796
その他の未払金		-		-	-	1,650,000
1年以内返済予定の借入金		-		-	-	22,632,000
1年以上返済予定の長期借入金		-		-	-	11,112,000
1年以上返済予定のリース債務		-		-	-	2,380,752
預り金		-		-	-	28,574
買掛金		-		-	-	13,672,638
流動負債合計						65,545,660
2 固定負債						
設備資金借入金		-		-	-	318,734,000
長期運営資金借入金		-		-	-	101,844,000
リース債務		-		-	-	8,729,424
退職給付引当金		-		-	-	19,181,900
固定負債合計						448,488,424
負債の部合計						514,033,484
純資産部						491,934,570